

多摩都市モノレール沿線まちづくりに関する  
アンケート調査

報 告 書  
( 概 要 版 )

令和 5 年3月

武 蔵 村 山 市

# 目 次

1 調査の概要 .....	1
(1) 調査の目的 .....	1
(2) 調査の方法 .....	1
(3) 回収状況 .....	2
(4) 調査内容 .....	2
2 調査の結果 .....	3
問1 年齢 .....	3
問2 職業 .....	4
問3 居住地 .....	5
問4 利用を想定する駅 .....	6
問5 新駅の主な利用目的 .....	7
問6 新駅までの交通手段 .....	8
問7 新駅周辺において、重要と思うまちづくりのテーマ .....	9
問8 新駅の周辺に特に必要と思う機能（施設） .....	10
・交通利便性の向上 .....	10
・良好な住環境の形成 .....	11
・活発な交流の実現 .....	12
問9 多摩都市モノレールの利用を促進するために必要だと思う取り組み .....	13
問10 課題、魅力等に関する自由意見 .....	14
まとめ 駅別まちづくり意向 .....	15

# 1 調査の概要

## (1) 調査の目的

令和4年10月に多摩都市モノレールの延伸計画等に関する素案説明会が開催され、駅の整備予定位置等が公表されたことを踏まえ、多摩都市モノレール延伸後を見据えたまちづくりの参考とするため、市民及び市外の方のまちづくりに関する意向を調査するもの。

## (2) 調査の方法

### ① 郵送による調査

- 調査地域：武蔵村山市
- 調査対象：18才以上の市内居住者
- 発送件数：2,000票
- 抽出方法：令和4年11月1日現在の住民基本台帳より無作為に抽出
- 調査方法：郵送による配布・回収
- 調査期間：令和4年11月28日～12月11日

### ② 市による調査

#### ア) ホームページでの回答

- 調査対象：ホームページ閲覧者
- 調査方法：市のホームページによる質問・回答
- 調査期間：令和4年11月12日～令和5年1月10日

#### イ) 紙での回答

- 調査対象：来訪者
- 調査方法：村山デエダラまつりの会場でアンケート調査票を配布し、その場で回収  
下記の施設にアンケート調査票を設置し、回収箱又はファックスで回収
  - ・交通企画・モノレール推進課窓口（市役所本庁舎2階）
  - ・公民館
  - ・公民館さいかち分館
  - ・雷塚地区会館
  - ・中藤地区会館
  - ・三ツ木地区会館
  - ・大南地区会館
  - ・残堀・伊奈平地区会館
- 調査期間：令和4年11月12日～令和5年1月10日

### (3) 回収状況

#### ① 郵送による調査

ア) 発送件数：2,000票

イ) 有効回収数：636票

ウ) 有効回収率：31.8%

#### ② 市による調査

回答者数	：ホームページでの回答	100票
	紙での回答	449票

#### ③ 総数

郵送による回答： 636票 ( 53.7%)

ホームページでの回答： 100票 ( 8.4%)

紙での回答： 449票 ( 37.9%)

---

合計 1,185票 (100.0%)

### (4) 調査内容

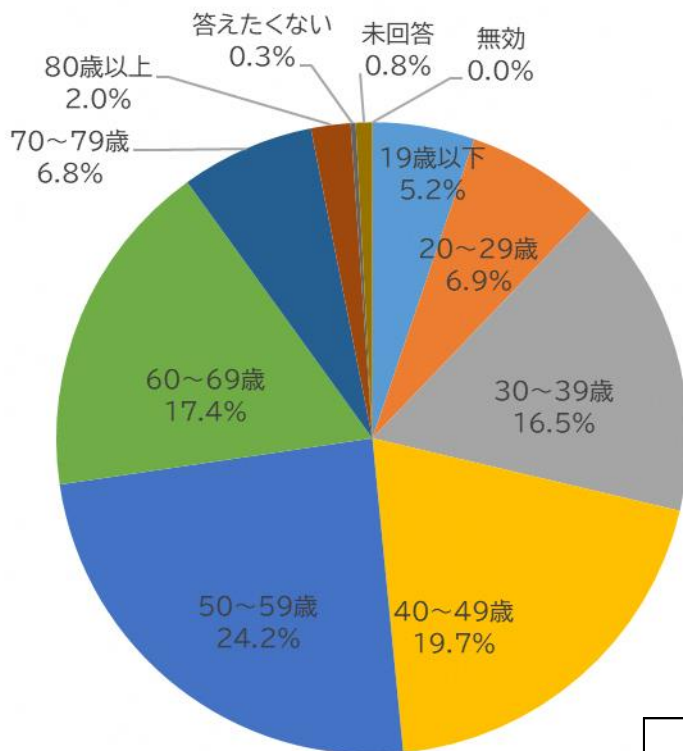
年齢、職業、居住地区、利用駅、利用目的、新駅までの移動手段、重要と思うまちづくりのテーマ、必要と思う駅周辺の施設、モノレール利用促進に関する取組、その他自由意見について質問した。

## 2 調査の結果

問1 あなたの年齢を教えてください。

1	19歳以下	2	20～29歳	3	30～39歳	4	40～49歳
5	50～59歳	6	60～69歳	7	70～79歳	8	80歳以上
9	答えたくない						

- ・年齢別構成比は「50～59歳」が24.2%と最も多く、次いで「40～49歳」が19.7%、「60～69歳」が17.4%となっている。
- ・0歳～59歳までと60歳以上の割合をみると、概ね7：3という結果となっている。

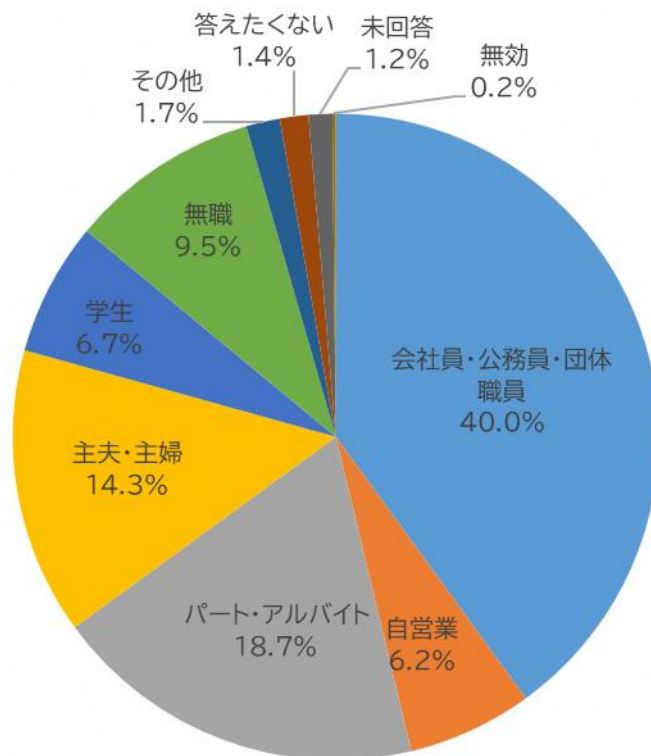


選択肢	回答数	割合
19歳以下	62	5.2%
20～29歳	82	6.9%
30～39歳	196	16.5%
40～49歳	234	19.7%
50～59歳	287	24.2%
60～69歳	206	17.4%
70～79歳	81	6.8%
80歳以上	24	2.0%
答えたくない	3	0.3%
有効回答数	1,175	99.0%
未回答	10	0.8%
無効	0	0.0%
全数	1,185	100.0%

問2 あなたの職業は次のうちどれにあてはまりますか。また、回答が「その他」の場合は具体的に記入してください。

- |                |       |             |
|----------------|-------|-------------|
| 1 会社員・公務員・団体職員 | 2 自営業 | 3 パート・アルバイト |
| 4 主夫・主婦        | 5 学生  | 6 無職        |
| 7 その他（         |       | 8 答えたくない    |

・職業では「会社員・公務員・団体職員」が40.0%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が18.7%、「主夫・主婦」が14.3%となっている。



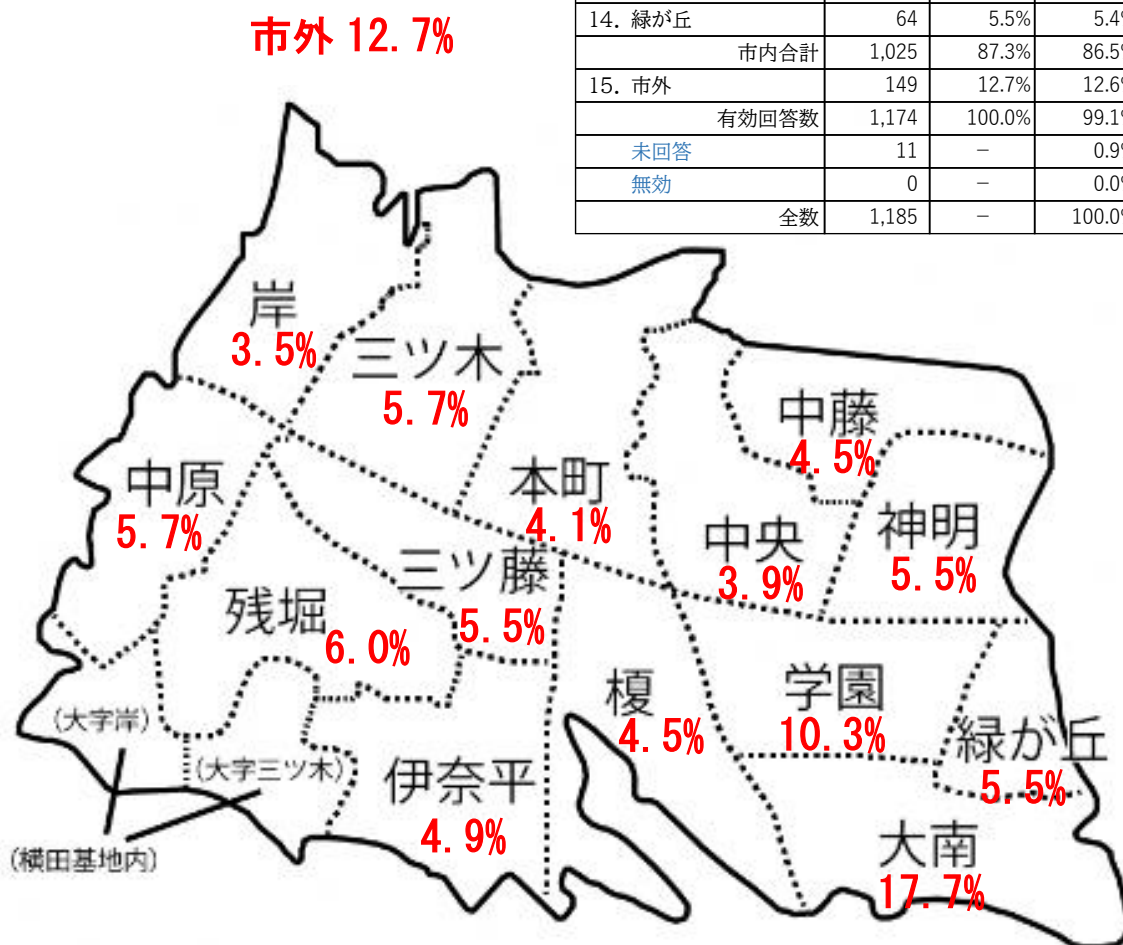
選択肢	回答数	割合
会社員・公務員・団体職員	474	40.0%
自営業	74	6.2%
パート・アルバイト	222	18.7%
主夫・主婦	170	14.3%
学生	79	6.7%
無職	113	9.5%
その他	20	1.7%
答えたくない	17	1.4%
有効回答数	1,169	98.6%
未回答	14	1.2%
無効	2	0.2%
全数	1,185	100.0%

問3 あなたがお住まいの地区は次のうちどれにあてはまりますか。

- |       |        |       |       |
|-------|--------|-------|-------|
| 1 中藤  | 2 神明   | 3 中央  | 4 本町  |
| 5 三ツ木 | 6 岸    | 7 中原  | 8 残堀  |
| 9 伊奈平 | 10 三ツ藤 | 11 榎  | 12 学園 |
| 13 大南 | 14 緑が丘 | 15 市外 |       |

・市内居住者で居住地は「大南」が17.7%と最も多く、次いで「学園」が10.3%となっている。

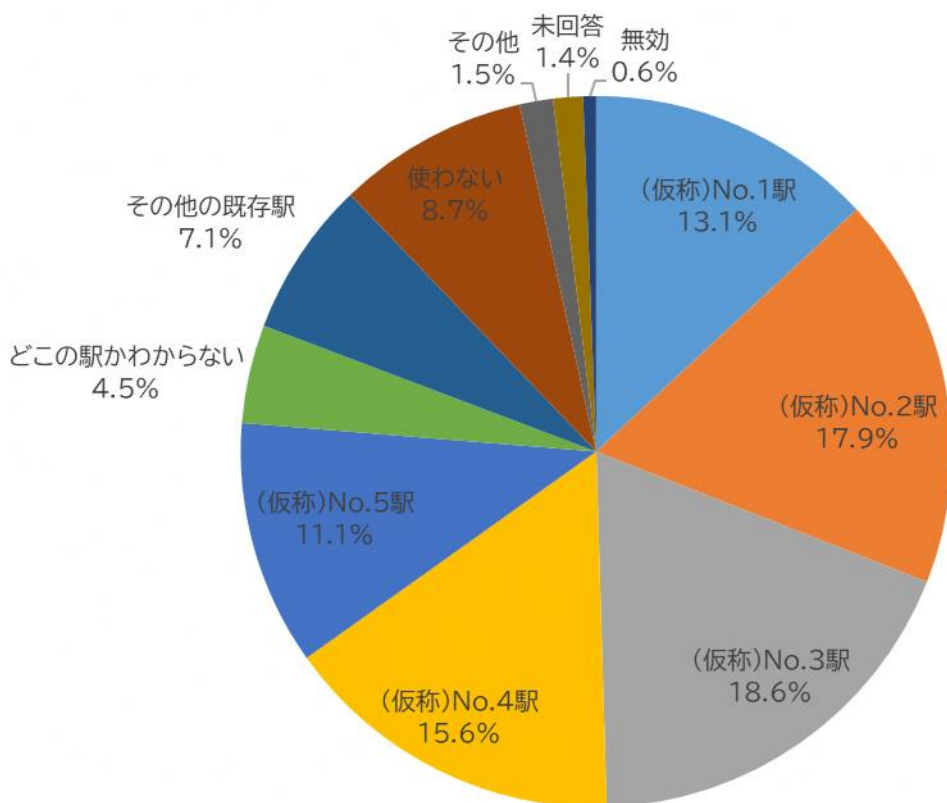
選択肢	回答数	割合	割合	市内割合
1. 中藤	53	4.5%	4.5%	5.2%
2. 神明	65	5.5%	5.5%	6.3%
3. 中央	46	3.9%	3.9%	4.5%
4. 本町	48	4.1%	4.1%	4.7%
5. 三ツ木	67	5.7%	5.7%	6.5%
6. 岸	41	3.5%	3.5%	4.0%
7. 中原	67	5.7%	5.7%	6.5%
8. 残堀	70	6.0%	5.9%	6.8%
9. 伊奈平	58	4.9%	4.9%	5.7%
10. 三ツ藤	64	5.5%	5.4%	6.2%
11. 榎	53	4.5%	4.5%	5.2%
12. 学園	121	10.3%	10.2%	11.8%
13. 大南	208	17.7%	17.6%	20.3%
14. 緑が丘	64	5.5%	5.4%	6.2%
市内合計	1,025	87.3%	86.5%	100.0%
15. 市外	149	12.7%	12.6%	-
有効回答数	1,174	100.0%	99.1%	-
未回答	11	-	0.9%	-
無効	0	-	0.0%	-
全数	1,185	-	100.0%	-



問4 多摩都市モノレールの箱根ヶ崎方面延伸部が開業した際に、あなたが主に利用したいと思う駅はどこですか。多摩都市モノレール新駅の位置は新駅位置図をご参照ください。

- |              |              |              |
|--------------|--------------|--------------|
| 1 (仮称)No.1 駅 | 2 (仮称)No.2 駅 | 3 (仮称)No.3 駅 |
| 4 (仮称)No.4 駅 | 5 (仮称)No.5 駅 | 6 どの駅かわからない  |
| 7 その他の既存駅    | 8 使わない       | 9 その他 ( )    |

・主に利用する駅では、「(仮称)No.3駅」が18.6%で最も多く、次いで「(仮称)No.2駅」が17.9%、「(仮称)No.4駅」が15.6%となっている。



選択肢	回答数	割合
(仮称)No.1 駅	155	13.1%
(仮称)No.2 駅	212	17.9%
(仮称)No.3 駅	220	18.6%
(仮称)No.4 駅	185	15.6%
(仮称)No.5 駅	132	11.1%
どの駅かわからない	53	4.5%
その他の既存駅	84	7.1%
使わない	103	8.7%
その他	18	1.5%
有効回答数	1,162	98.1%
未回答	16	1.4%
無効	7	0.6%
全数	1,185	100.0%



問5 多摩都市モノレール新駅を利用する予定の方にお尋ねいたします。多摩都市モノレールの主な利用目的として期待するものを教えてください。 (〇は複数可)

1 通勤・通学	2 買い物	3 通院	4 趣味・遊び	5 手続等
6 その他 ( )				

- ・新駅の主な利用目的では、「買い物」が518件と最も多く、次いで「趣味・遊び」が515件、「通勤・通学」が306件となっている。
- ・「その他」の主な内容は、帰省や友人宅へ行く目的が多くなっている。

選択肢	(仮称)No.1駅		(仮称)No.2駅		(仮称)No.3駅		(仮称)No.4駅		(仮称)No.5駅		どの駅かわからない		合計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
通勤・通学	56	36.1%	75	35.4%	69	31.4%	63	34.1%	32	24.2%	11	20.8%	306	32.0%
買い物	94	60.6%	103	48.6%	117	53.2%	103	55.7%	83	62.9%	15	28.3%	515	53.8%
通院	20	12.9%	25	11.8%	23	10.5%	27	14.6%	18	13.6%	4	7.5%	117	12.2%
趣味・遊び	73	47.1%	120	56.6%	112	50.9%	111	60.0%	72	54.5%	24	45.3%	512	53.5%
手続等	7	4.5%	12	5.7%	13	5.9%	4	2.2%	6	4.5%	1	1.9%	43	4.5%
その他	1	0.6%	12	5.7%	6	2.7%	11	5.9%	10	7.6%	3	5.7%	43	4.5%
回答者数	155	-	212	-	220	-	185	-	132	-	53	-	957	-

問6 多摩都市モノレール新駅までの交通手段について、想定するものを教えてください。

(○は複数可)

- |          |           |        |            |
|----------|-----------|--------|------------|
| 1 徒歩     | 2 自転車やバイク | 3 自家用車 | 4 自家用車(送迎) |
| 5 バス     | 6 タクシー    |        |            |
| 7 その他( ) |           |        |            |

- ・新駅までの交通手段については、「徒歩」が71.1%と最も多く、次いで「自転車やバイク」が46.8%、「バス」が7.2%となっている。

選択肢	(仮称)No.1駅		(仮称)No.2駅		(仮称)No.3駅		(仮称)No.4駅		(仮称)No.5駅		どの駅かわからない		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
徒歩	119	76.8%	147	69.3%	144	65.5%	136	73.5%	109	82.6%	25	47.2%	680	71.1%
自転車やバイク	73	47.1%	120	56.6%	94	42.7%	82	44.3%	58	43.9%	21	39.6%	448	46.8%
自家用車	10	6.5%	8	3.8%	16	7.3%	9	4.9%	5	3.8%	4	7.5%	52	5.4%
自家用車(送迎)	6	3.9%	14	6.6%	13	5.9%	20	10.8%	6	4.5%	1	1.9%	60	6.3%
バス	6	3.9%	6	2.8%	23	10.5%	18	9.7%	9	6.8%	7	13.2%	69	7.2%
タクシー	2	1.3%	5	2.4%	2	0.9%	0	0.0%	1	0.8%	2	3.8%	12	1.3%
その他	0	0.0%	2	0.9%	4	1.8%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	7	0.7%
回答者数	155	-	212	-	220	-	185	-	132	-	53	-	957	-

問7 あなたが利用を予定している多摩都市モノレール新駅の周辺について、重要と思うまちづくりのテーマを次から5つ以内選んでください。(〇は5つ以内)

- 1 脱炭素社会に向けた環境にやさしいまちづくり
- 2 震災・水害等の災害に強い防災まちづくり
- 3 自然を生かし、自然とふれあうまちづくり
- 4 多くの人がふれあい・交流するまちづくり
- 5 市外の人が多く訪れ、ゆっくり滞在できるまちづくり
- 6 市外の人が多く訪れ、楽しく観光し遊べるまちづくり
- 7 スポーツ・文化芸術に親しみ、心身ともに健康に暮らせるまちづくり
- 8 統一的な街並みの誘導や景観シンボル等による魅力的な景観のまちづくり
- 9 子育て支援施設等の整備により安心して子育てできるまちづくり
- 10 公共交通網の充実により快適に移動できるまちづくり
- 11 生活利便施設の集積による暮らしやすいまちづくり
- 12 業務機能が集積する活発なビジネス拠点を形成するまちづくり
- 13 地域コミュニティ等による地域活動が活発な共助のまちづくり
- 14 市・市民・事業者等が協力してまちづくりに取り組む協働のまちづくり
- 15 歴史・伝統を生かした風格あるまちづくり
- 16 多様なライフスタイルを実現できる自由なまちづくり
- 17 新しい考え方や技術を取り入れたイノベーションを創出するまちづくり
- 18 高度利用を図り都市機能を集積したコンパクトで利便性の高いまちづくり
- 19 誰もが円滑に移動し施設を利用できるユニバーサルデザインのまちづくり
- 20 居心地がよく歩きたくなるウォーカブルなまちづくり

・まちづくりテーマについては、「10.公共交通網の充実により快適に移動できるまちづくり」が461件と最も多く、次いで「11.生活利便施設の集積による暮らしやすいまちづくり」が331件、「3.自然を生かし、自然とふれあうまちづくり」321件、「2.震災・水害等の災害に強い防災まちづくり」が320件となっている。

選択肢	回答数	割合
1. 脱炭素社会に向けた環境にやさしいまちづくり	128	13.4%
2. 震災・水害等の災害に強い防災まちづくり	320	33.4%
3. 自然を生かし、自然とふれあうまちづくり	321	33.5%
4. 多くの人々がふれあい・交流するまちづくり	189	19.7%
5. 市外の人が多く訪れ、ゆっくり滞在できるまちづくり	123	12.9%
6. 市外の人が多く訪れ、楽しく観光し遊べるまちづくり	186	19.4%
7. スポーツ・文化芸術に親しみ、心身ともに健康に暮らせるまちづくり	176	18.4%
8. 統一的な街並みの誘導や景観シンボル等による魅力的な景観のまちづくり	96	10.0%
9. 子育て支援施設等の整備により安心して子育てできるまちづくり	261	27.3%
10. 公共交通網の充実により快適に移動できるまちづくり	461	48.2%
11. 生活利便施設の集積による暮らしやすいまちづくり	331	34.6%
12. 業務機能が集積する活発なビジネス拠点を形成するまちづくり	42	4.4%
13. 地域コミュニティ等による地域活動が活発な共助のまちづくり	109	11.4%
14. 市・市民・事業者等が協力してまちづくりに取り組む協働のまちづくり	77	8.0%
15. 歴史・伝統を生かした風格あるまちづくり	61	6.4%
16. 多様なライフスタイルを実現できる自由なまちづくり	156	16.3%
17. 新しい考え方や技術を取り入れたイノベーションを創出するまちづくり	81	8.5%
18. 高度利用を図り都市機能を集積したコンパクトで利便性の高いまちづくり	70	7.3%
19. 誰もが円滑に移動し施設を利用できるユニバーサルデザインのまちづくり	257	26.9%
20. 居心地がよく歩きたくなるウォーカブルなまちづくり	237	24.8%
回答者数	957	

問8 平成30年12月に2市1町共同で「モノレール沿線まちづくり構想」を策定しました。そのなかで対応方針を踏まえた施策の方向性（「交通」・「暮らし」・「交流」）を示しています。

各施策において、利用する多摩都市モノレール新駅の周辺に、特に必要と思う機能（施設）について、それぞれ5つ以内選択してください。

交通		交通利便性の向上		(○は5つ以内)	
1	駅を中心としたバス路線の整備	2	タクシー乗り場	3	駐車場
4	駐輪場及び自転車走行空間	5	送迎スペース	6	安全で歩きやすい歩道
7	むらタク（乗合タクシー）の乗り入れ	8	情報案内板・地図		
9	シェアサイクル	10	マルチモビリティステーション		

・交通利便性の向上において、必要と思う機能は、「1.駅を中心としたバス路線の整備」が586件と最も多く、次いで「4.駐輪場及び自転車走行空間」が552件、「6.安全で歩きやすい歩道」が497件となっている。

選択肢	(仮称) No.1駅	(仮称) No.2駅	(仮称) No.3駅	(仮称) No.4駅	(仮称) No.5駅	どこの駅かわからないなど	合計
1. 駅を中心としたバス路線の整備	91	126	131	111	72	55	586
2. タクシー乗り場	28	38	43	31	22	15	177
3. 駐車場	45	74	79	63	51	32	344
4. 駐輪場及び自転車走行空間	75	138	101	123	81	34	552
5. 送迎スペース	47	92	83	85	57	22	386
6. 安全で歩きやすい歩道	77	109	105	90	71	45	497
7. むらタク(乗合タクシー)の乗り入れ	14	22	20	24	17	11	108
8. 情報案内板・地図	17	31	29	32	14	13	136
9. シェアサイクル	20	31	34	35	17	7	144
10. マルチモビリティステーション	18	23	18	15	11	4	89
回答者数	155	212	220	185	132	87	

凡 例	
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:red;"></span>	1 番目に多い回答
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:yellow;"></span>	2 番目に多い回答
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:lightblue;"></span>	3 番目に多い回答



## 良好な住環境の形成

(○は5つ以内)

- 1 病院 2 診療所 3 通所型介護施設 4 入所型介護施設  
 5 サービス付き住宅 6 保育所、認定こども園等 7 幼稚園 8 児童館等  
 9 飲食店（食事の提供が主） 10 飲食店（酒類の提供が主）  
 11 スーパーマーケット 12 日用品・雑貨等販売店 13 コンビニエンスストア  
 14 銀行・郵便局等 15 ショッピングモール・商店街  
 16 クリーニング・理容・美容 17 温浴施設 18 中高層住宅 19 低層住宅

- ・良好な住環境の形成において、必要と思う機能は、「11.スーパーマーケット」が439件と最も多く、次いで「1.病院」が424件、「9.飲食店（食事の提供が主）」が383件となっている。

選択肢	(仮称) No.1駅	(仮称) No.2駅	(仮称) No.3駅	(仮称) No.4駅	(仮称) No.5駅	どこの駅かわからない など	合計
1. 病院	62	74	102	82	59	45	424
2. 診療所	13	25	34	21	23	13	129
3. 通所型介護施設	13	16	14	12	7	6	68
4. 入所型介護施設	11	17	13	10	7	6	64
5. サービス付き住宅	6	5	7	7	2	5	32
6. 保育所、認定こども園等	26	42	42	42	18	15	185
7. 幼稚園	7	16	13	7	6	4	53
8. 児童館等	5	20	15	6	8	3	57
9. 飲食店（食事の提供が主）	53	85	82	80	54	29	383
10. 飲食店（酒類の提供が主）	27	25	43	40	20	6	161
11. スーパーマーケット	58	98	82	86	68	47	439
12. 日用品・雑貨等販売店	26	38	24	37	22	14	161
13. コンビニエンスストア	40	69	50	62	32	18	271
14. 銀行・郵便局等	60	80	61	67	45	26	339
15. ショッピングモール・商店街	52	49	54	44	29	35	263
16. クリーニング・理容・美容	0	8	9	5	4	6	32
17. 温浴施設	17	18	19	17	8	8	87
18. 中高層住宅	4	4	8	10	3	1	30
19. 低層住宅	0	8	4	10	2	3	27
回答者数	155	212	220	185	132	87	

### 凡 例

- 1 番目に多い回答
- 2 番目に多い回答
- 3 番目に多い回答



## 活発な交流の実現

(○は5つ以内)

- 1 集会所・公民館等 2 イベント広場 3 市民農園・観光農園 4 図書館等  
 5 映画館・劇場 6 美術館・博物館 7 体育館・ジム等 8 公園・緑地  
 9 運動場・グラウンド 10 娯楽施設 11 学校 12 学習塾等  
 13 行政サービス(出張所等) 14 事務所・事業所 15 観光施設 16 宿泊施設

・活発な交流の実現において、必要と思う機能は、「8.公園・緑地」が432件と最も多く、次いで「2.イベント広場」が318件、「7.体育館・ジム等」が238件となっている。

選択肢	(仮称) No.1駅	(仮称) No.2駅	(仮称) No.3駅	(仮称) No.4駅	(仮称) No.5駅	どこの駅かわからない など	合計
1. 集会所・公民館等	27	30	23	26	27	15	148
2. イベント広場	44	75	73	60	36	30	318
3. 市民農園・観光農園	21	30	30	25	17	14	137
4. 図書館等	25	51	68	36	33	20	233
5. 映画館・劇場	37	36	47	36	31	30	217
6. 美術館・博物館	23	23	33	15	12	14	120
7. 体育館・ジム等	39	51	56	43	29	20	238
8. 公園・緑地	67	100	88	92	51	34	432
9. 運動場・グラウンド	24	43	34	34	18	10	163
10. 娯楽施設	43	36	51	45	20	20	215
11. 学校	6	14	16	15	6	5	62
12. 学習塾等	5	19	8	8	5	2	47
13. 行政サービス(出張所等)	29	44	47	38	27	10	195
14. 事務所・事業所	3	3	4	6	2	0	18
15. 観光施設	11	29	21	24	15	7	107
16. 宿泊施設	10	14	15	19	10	5	73
回答者数	155	212	220	185	132	82	

### 凡 例

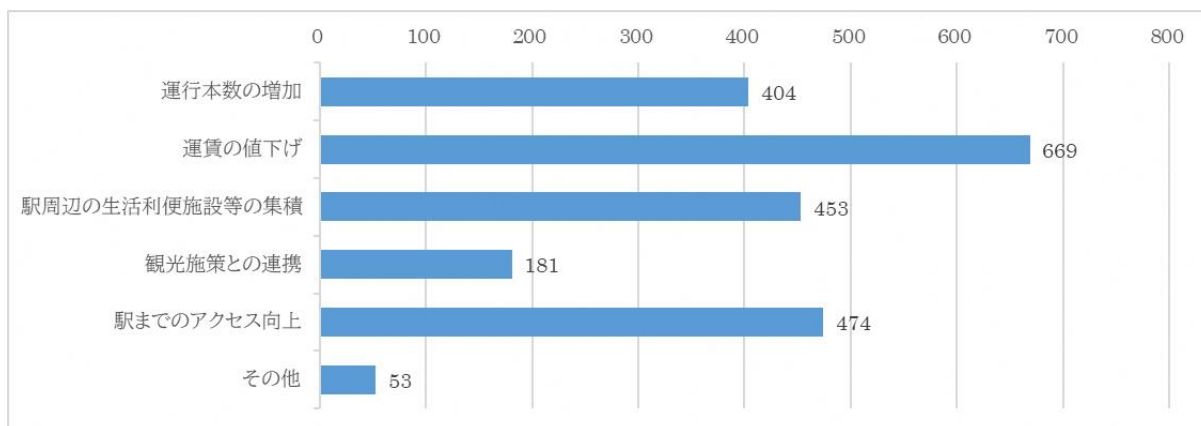
- 1 番目に多い回答
- 2 番目に多い回答
- 3 番目に多い回答

問9 多摩都市モノレールの利用を促進するために必要だと思う取り組みについて、教えてください。  
 (○は複数可)

- 1 運行本数の増加    2 運賃の値下げ    3 駅周辺の生活利便施設等の集積  
 4 観光施策との連携    5 駅までのアクセス向上  
 6 その他 ( )

- ・モノレールの利用促進に必要と思う取り組みについては、「2.運賃の値下げ」が669件と最も多く、次いで「5.駅までのアクセス向上」が474件、「3.駅周辺の生活利便施設等の集積」が453件となっている。
- ・その他意見としては、シルバーパスの利用や快速の新設などの意見や人口増加を求める回答もあった。

選択肢	回答数	割合
1. 運行本数の増加	404	34.1%
2. 運賃の値下げ	669	56.5%
3. 駅周辺の生活利便施設等の集積	453	38.2%
4. 観光施策との連携	181	15.3%
5. 駅までのアクセス向上	474	40.0%
6. その他	53	4.5%
回答者数	1,185	-



問10 その他、多摩都市モノレールの延伸を見据えた今後のまちづくりにおける課題や、多摩都市モノレールの活用により市外の方を呼び込めるような武蔵村山市の魅力等についてご意見がございましたら、自由にご記入ください。

- ・今後のまちづくりにおける課題や武蔵村山市の魅力等に関する自由意見では、計410件の意見をいただいた。

#### **意見の概要**

- 観光（狭山丘陵、かたくりの湯、遊園地や動物園、うどん、自然、大島紬）
- 自然との触れ合い（キャンプ場、自然公園）
- 交通利便性（乗換、駐輪場、エレベータの設置、駅までの交通手段など）
- モノレール延伸の早期実現
- 商業施設（イオンモール、新たな商業施設）
- 人の集い（大学誘致、公園整備）
- 子育て（子供の遊び場、通学）
- モノレールの料金や本数



駅別まちづくり意向（まとめ）

※数字は順位

全 駅	利用目的	①	買い物	②	趣味・遊び	③	通勤・通学	
	交通手段	①	徒歩	②	自転車・バイク	③	バス	
	まちづくりテーマ	①	快適な移動	②	生活利便施設の集積	③	自然を活かした	
	機能 (施設)	交通利便性	①	バス路線	②	駐輪場・自転車空間	③	安全な歩行空間
		良好な住環境	①	スーパーマーケット	②	病院	③	飲食店(食事が主)
活発な交流		①	公園・緑地	②	イベント広場	③	体育館・ジム等	
（仮称） N o ・ 1 駅	利用目的	①	買い物	②	趣味・遊び	③	通勤・通学	
	交通手段	①	徒歩	②	自転車・バイク	③	自家用車(送迎)	
	まちづくりテーマ	①	快適な移動	②	生活利便施設の集積	③	防災・自然を活かした	
	機能 (施設)	交通利便性	①	バス路線	②	安全な歩行空間	③	駐輪場・自転車空間
		良好な住環境	①	病院	②	銀行・郵便局等	③	スーパーマーケット
活発な交流		①	公園・緑地	②	イベント広場	③	娯楽施設	
（仮称） N o ・ 2 駅	利用目的	①	趣味・遊び	②	買い物	③	通勤・通学	
	交通手段	①	徒歩	②	自転車・バイク	③	自家用車(送迎)	
	まちづくりテーマ	①	快適な移動	②	自然を活かした	③	防災	
	機能 (施設)	交通利便性	①	駐輪場・自転車空間	②	バス路線	③	安全な歩行空間
		良好な住環境	①	スーパーマーケット	②	飲食店(食事が主)	③	銀行・郵便局等
活発な交流		①	公園・緑地	②	イベント広場	③	図書館 体育館・ジム等	
（仮称） N o ・ 3 駅	利用目的	①	買い物	②	趣味・遊び	③	通勤・通学	
	交通手段	①	徒歩	②	自転車・バイク	③	バス	
	まちづくりテーマ	①	快適な移動	②	防災	③	生活利便施設の集積	
	機能 (施設)	交通利便性	①	バス路線	②	安全な歩行空間	③	駐輪場・自転車空間
		良好な住環境	①	病院	②	飲食店(食事が主)	③	スーパーマーケット
活発な交流		①	公園・緑地	②	イベント広場	③	図書館	
（仮称） N o ・ 4 駅	利用目的	①	趣味・遊び	②	買い物	③	通勤・通学	
	交通手段	①	徒歩	②	自転車・バイク	③	自家用車(送迎)	
	まちづくりテーマ	①	快適な移動	②	生活利便施設の集積	③	防災	
	機能 (施設)	交通利便性	①	駐輪場・自転車空間	②	バス路線	③	安全な歩行空間
		良好な住環境	①	スーパーマーケット	②	病院	③	飲食店(食事が主)
活発な交流		①	公園・緑地	②	イベント広場	③	娯楽施設	
（仮称） N o ・ 5 駅	利用目的	①	買い物	②	趣味・遊び	③	通勤・通学	
	交通手段	①	徒歩	②	自転車・バイク	③	バス	
	まちづくりテーマ	①	快適な移動	②	生活利便施設の集積	③	自然を活かした	
	機能 (施設)	交通利便性	①	駐輪場・自転車空間	②	バス路線	③	安全な歩行空間
		良好な住環境	①	スーパーマーケット	②	病院	③	飲食店(食事が主)
活発な交流		①	公園・緑地	②	イベント広場	③	図書館	